

第 1 回テーマ部会まとめ

付加価値を生むまちづくり

旗揚げテーマ		テーマの実現に向けた取組み		
テーマ①	<p>イベントづくり (4名)</p>	<p>取組み① 【イベントに至るまでのコミュニティづくり (チームづくり)】</p>	<p>取組み② 【情報発信】</p>	<p>取組み③ 【みんなが携わっていけるイベントづくり】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>西荻窪の人たちが携わることで、イベントに対する気持ちも入るようなイベントづくりを考える</li> <li>例) 一つの大きな通りをメイン通しとして                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒歩行者天国にしてお祭りや踊り</li> <li>⇒空き店舗の1週間レンタル</li> <li>⇒月に1回のフリーマーケット</li> <li>⇒子ども主体の大きなイベント</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒新しい人</li> <li>⇒学校・PTA</li> <li>⇒女子大・保育園・幼稚園</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNS (LINE等)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒イベントづくりの目的・気軽に集まれる場所の発信</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金 (クラウドファンディング)</li> </ul>
テーマ②	<p>西荻窪の魅力とは? (3名)</p>	<p>取組み① 【歩き回りやすさ】</p>	<p>取組み② 【魅力ある店舗が継続し、継承出来る仕組み】</p>	<p>取組み③ 【住居・店舗・みどりとの近さ】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>西荻窪の魅力を全体で話し合う必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者⇄自転車⇄自動車</li> </ul>		
テーマ③	<p>人の集まる場づくり (3名)</p>	<p>取組み① 【イベント】</p>	<p>取組み② 【小さな商店街の面展開】</p>	<p>取組み③ 【通り】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者天国・朝市など、店の中だけでなく、まちに人が集まるイベントを復活させ、面展開での活性化を図る (これまで行政上の理由からなかった地域も含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祭りが無い</li> <li>にぎやかさが欲しい</li> <li>情報が無い</li> <li>メイン通りがあった方が良い</li> <li>高円寺や阿佐ヶ谷は大きい通りでお祭りがある                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒西荻窪にも欲しい</li> </ul> </li> <li>南口の再開発</li> <li>駅前広場の利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人の集まる場が大きすぎると大型店が来てしまう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あえてノスタルジックな通りをつくる</li> <li>お祭りのメイン通り</li> <li>出店支援</li> </ul>
テーマ④	<p>情報発信のプラットフォーム (7名)</p>	<p>取組み① 【未整理】</p>	<p>取組み② 【SNS発信】</p>	<p>取組み③ 【仕組みづくり】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>武蔵野市の武蔵野アプリ (まちの案内、行政の発表、武蔵野の今日新しいお店探訪などがアップされている) のように、行政がバックアップして、いろんな人が意見を持ち寄って参加・議論ができる情報発信のプラットフォームをつくる</li> <li>前提条件として、西荻の魅力を全体で話し合った上でイベント等について考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政のバックアップあり (杉並区 HP あるあるプロジェクトはあるが…)</li> <li>長続きするプラットフォームをつくりたい</li> <li>常設場所必要で、案内する人必要 (SNS だけだと若者だけなので)</li> <li>案内場所づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒掲示板、回覧板</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアではなく長続きする仕組みづくり</li> <li>ボランティアでは長続きしないと思うので、メリットも享受したいので仕組みづくりが必要</li> </ul>

暮らしやすいまちづくり

旗揚げテーマ		テーマの実現に向けた取組み		
テーマ①	<p>コミュニティ形成・安全性向上（4名）</p> <p>・交流・コミュニティ形成により顔見知りが増えれば安全性も向上する ⇒そのひとつの方法として、ベンチの設置を提案（ベンチは所有者・管理者の問題があるが）</p>	<p>取組み① 【ベンチの設置】</p> <p>・設置場所：木かげ、バス停、駅前 ・住民にも来街者にも活用してもらいたい</p>	<p>取組み② 【みどり】</p> <p>・街路樹、果樹 ・アダプト制 ・技術サポートを通じた他地域との交流</p>	<p>取組み③ 【場】</p> <p>・カフェ、オープンカフェ ・Wifi、電源環境 ・朝市、夜市 ・子供食堂 ・行政に求めること ⇒サポート</p>
	<p>食べられるまち（畑・農地の活用）（2名）</p> <p>・自然の緑というよりも、畑・農地で自給自足できる形での緑化</p>	<p>取組み① 【農園】</p> <p>・区が借上げするところでコストを抑えられる ・区民農園モデルの横展開、応用可能 ⇒すぐにできる ・初期投資が少ない</p>	<p>取組み② 【コミュニティ・雇用づくり】</p> <p>・誰もが参加できる ⇒敷居をつくらないことが大切 ・コミュニティづくり ・老若男女みんなで手入れをしながら交流できる ・少額お金を出してもらって参加する ・自分がお金を出すことで参加意識が高まる</p>	<p>取組み③ 【地場産業】</p> <p>・子供が土に触れる ・収穫感謝 ⇒イベント化 ⇒まちの活性化につながる ・都心ではできない＝西荻窪らしさの創出</p>
テーマ②	<p>今の暮らしやすさ（要素）の維持（6名）</p> <p>・ゆっくりだが確実に変化する町 ・道路拡幅や無電柱化は、何かを破壊することが必須 ⇒破壊の対象が、西荻の良い部分（雰囲気・暮らしやすい環境）とならないように、形成要素は何なのか、残すべき要素は何か等を議論し、それらを念頭に置いたうえでまちづくりをすることが必要</p>	<p>取組み① 【整備（ハードな取組み）】</p> <p>・道を出るだけ平らにすることでベビーカー、車イスに優しい道をつくる ・足が地についてゆっくりしたまちづくり投資 ・空地利用（駐輪場）等 ・大規模な工事をしないで駅周辺の安全性をどう変えるか ⇒例）無電柱化は区にしかできない</p>	<p>取組み② 【マナー】</p> <p>・商店の人たちも買い物する人も心地よい交流 ・マナーの改善を標示 ⇒タバコ、自転車等 ・旅行者も大歓迎だが、住民ファースト</p>	<p>取組み③ 【保全】</p> <p>・小さい商店も守りたい ⇒できるだけ西荻の個人商店を使う（サポート&amp;キープ） ・古い小さい建物の保全</p>
	<p>空き家（室）・空地・空き店舗の活用（3名）</p> <p>・空き家や独居老人宅の空き部屋に、女子大の学生などに住んでもらうことでスペースの活用・地域活性化を図る</p>	<p>取組み① 【情報】</p> <p>・空いてる情報を集約して共有（マッチング） ・駐輪場 ・空き部屋（大学生、留学生の交流）</p>	<p>取組み② 【使う人が使い方を決める空間】</p> <p>・期間限定の店舗（お試しオープン） ・定期的なマルシェ ・Okatte ・荻窪レジデンス ・時間により使われ方が変化する ⇒（朝：オーナー、昼：店長、晩：）店 ・民泊はルール守ってくれればOK</p>	<p>取組み③ 【農地としての活用】</p> <p>・小さい畑 ⇒収穫祭もできる</p>
テーマ③	<p>空き家（室）・空地・空き店舗の活用（3名）</p> <p>・空き家や独居老人宅の空き部屋に、女子大の学生などに住んでもらうことでスペースの活用・地域活性化を図る</p>	<p>取組み① 【情報】</p> <p>・空いてる情報を集約して共有（マッチング） ・駐輪場 ・空き部屋（大学生、留学生の交流）</p>	<p>取組み② 【使う人が使い方を決める空間】</p> <p>・期間限定の店舗（お試しオープン） ・定期的なマルシェ ・Okatte ・荻窪レジデンス ・時間により使われ方が変化する ⇒（朝：オーナー、昼：店長、晩：）店 ・民泊はルール守ってくれればOK</p>	<p>取組み③ 【農地としての活用】</p> <p>・小さい畑 ⇒収穫祭もできる</p>
テーマ④	<p>空き家（室）・空地・空き店舗の活用（3名）</p> <p>・空き家や独居老人宅の空き部屋に、女子大の学生などに住んでもらうことでスペースの活用・地域活性化を図る</p>	<p>取組み① 【情報】</p> <p>・空いてる情報を集約して共有（マッチング） ・駐輪場 ・空き部屋（大学生、留学生の交流）</p>	<p>取組み② 【使う人が使い方を決める空間】</p> <p>・期間限定の店舗（お試しオープン） ・定期的なマルシェ ・Okatte ・荻窪レジデンス ・時間により使われ方が変化する ⇒（朝：オーナー、昼：店長、晩：）店 ・民泊はルール守ってくれればOK</p>	<p>取組み③ 【農地としての活用】</p> <p>・小さい畑 ⇒収穫祭もできる</p>

**安心・安全なまちづくり**

- 安心・安全なまちづくりの部会では、旗揚げ時と旗揚げの班分け後にテーマの変動があり、最終的に交通安全対策だけとなった。

(旗揚げテーマ集約前)

旗揚げテーマ (集約前)	
テーマ①	<u>駐車場対策</u> ・路上駐車が多いので、専用駐車スペース、駐車禁止エリア、西荻限定の共同配達等で対策
テーマ②	<u>歩行者・自転車対策</u> ・歩行者最優先を考慮した速度制限 ⇒歩行者にとって危険な交差点が多いので、歩行者優先スペースの確保 ・自転車も使いやすい道路計画 ⇒いまある通勤通学用の大きな駐輪場のほかに、買い物・用足しの際に利用できる駐輪スペースを町中に点在すると便利 ・計画道路建設などの際に、上記提案の盛り込んでほしい
テーマ③	<u>交通安全 (ソフト面)</u> ・一方通行が多く、スピードを出して走る車が多い (制限速度 20~30km/h のところ、約 50~60km/h で走る) ので、制限速度を下げしてほしい
テーマ④	<u>交通安全 (ハード面)</u> ・制限速度を下げたからといって遵守するとは限らない ・交通安全対策のソフト面と、ハンプ・仕切り・狭さを設ける・道幅の拡張など、道路の形状を変えるハード面での対策が必要 ・北口のバス通りのスクランブルの十字路 (サンジェルマン・三井住友がある)、南口の十字路 (クリーニング屋・信用金庫・時計屋がある) が危険 ⇒何かしらの対応が必要
テーマ⑤	<u>防災・防犯</u> ・南口の防災について消防から指摘があるが、中通は火を使っている店舗が多く、また老朽化により燃えやすい



**安心・安全なまちづくり (旗揚げテーマ集約後)**

旗揚げテーマ (集約後)	テーマの実現に向けた取組み			
テーマ①	<u>交通安全対策 (ハード面) (8名)</u>	取組み		
		・配達の路上駐車 ⇒専用の駐車スペースを設ける、共同配達 ・路線バスの小型化 ・南側の再開発はどのように進んでいるのか ・速度制限のため道路構造を根本的に見直す ・道路空間の確保 ⇒掲示物などを敷地内へ ・歩行者等の環境確保に向けて ・道路のためにも駅前に大きなビルが必要 ⇒自転車 ・南口再開発と 132 号ありきの話はやめたい ⇒今すぐできることを ・自転車も使いやすい道路 ・通勤通学用の大きな駐車場 ・用足し用の小さな駐車スペース ⇒計画道路のデザインにも組み込む ・歩行者最優先の道路 ⇒速度制限 20km、15km ・道路のつくり方 ⇒ハンプ・視覚・スピードメーター設置		
テーマ②	<u>交通安全対策 (ソフト面) (4名)</u>	取組み①	取組み②	取組み③
		【ルール】	【マナー】	
		・スピード規制の適正化 ・自転車の左側運転の徹底	・講習会 (学校、商店街等) ・地域社会の活性化 ⇒多様な人が集まり、語る場の活性化	

# 第2回テーマ部会の内容について

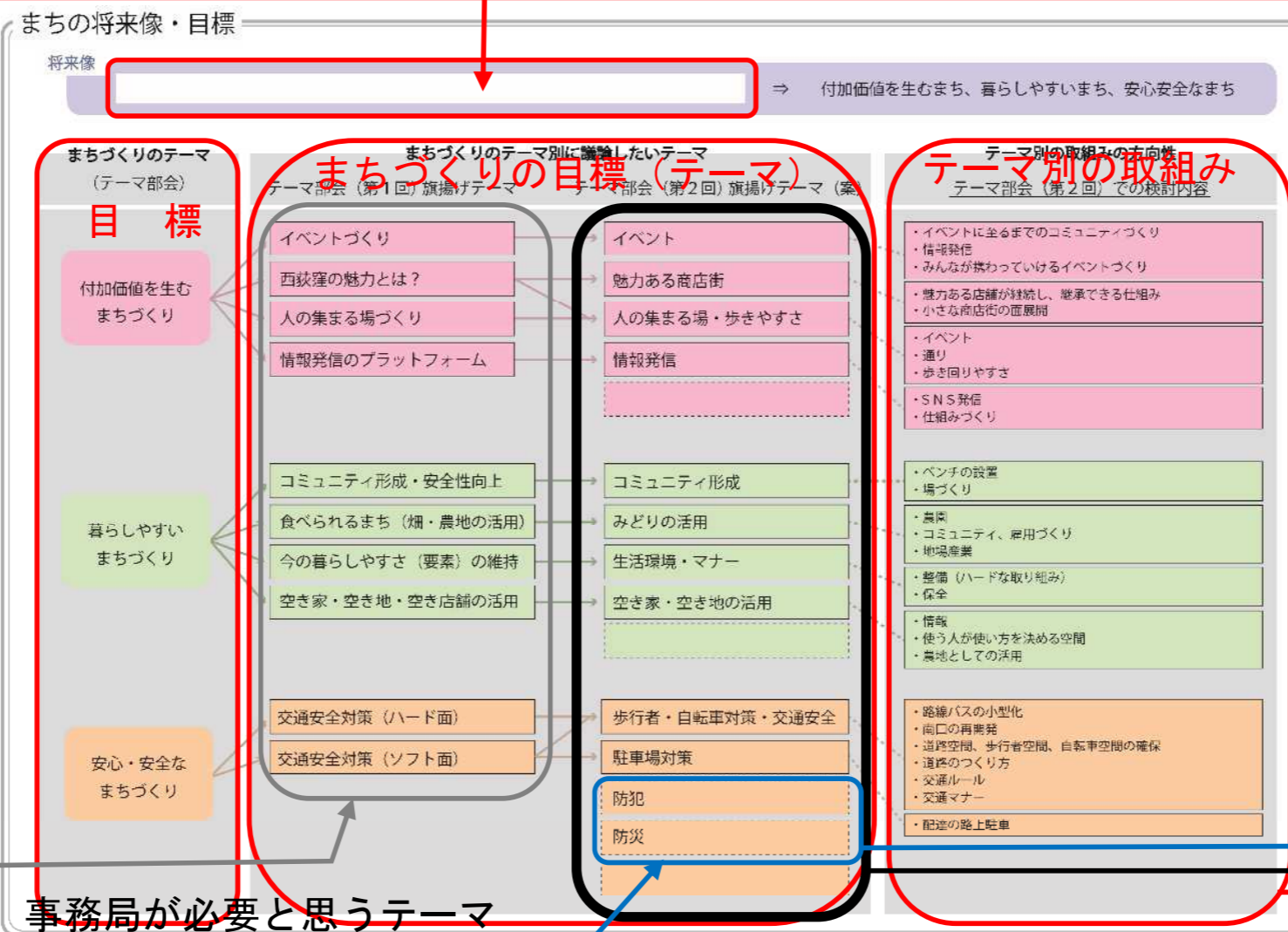
- 第2回テーマ部会では、次頁の資料（※）を参考にしながら、前回の第1回テーマ部会での旗揚げテーマに過不足がないか検証するとともに、テーマごとの取組みの内容について継続して意見交換し整理します。

※次頁の資料は、第1回テーマ部会の各部会で旗揚げされたテーマや出された意見を体系的に整理したものです。

最終的に、まちづくりで目指すまちの姿のイメージを整理します。

（昨年度に出されたまちのイメージ：「今のまち（らしさ）が残る（続く）まち」「安心・安全なまち」「緑あふれ人に優しいまち」「暮らしやすいコンパクトなまち」）

【まちづくり方針での  
まちづくり体系整理イメージ】



## 【第2回テーマ部会の内容】

- ① 第1回テーマ部会で旗揚げされた内容の検証  
(まちづくり目標として整理するテーマに漏れはないか、事務局が必要と思うテーマは必要か)
- ② 第1回テーマ部会で検討された取組みを踏まえた継続的な意見交換・検討・整理

第1回テーマ部会で旗揚げされたテーマ

事務局が必要と思うテーマ



# まちの将来像・目標

将来像

⇒ 付加価値を生むまち、暮らしやすいまち、安心安全なまち

